

令和2年6月市議会 総務委員会資料

所管事項調査 追加資料

令和2年度(令和元年分)給与支払報告書の
所在不明について(報告)

理 財 部

令和2年6月

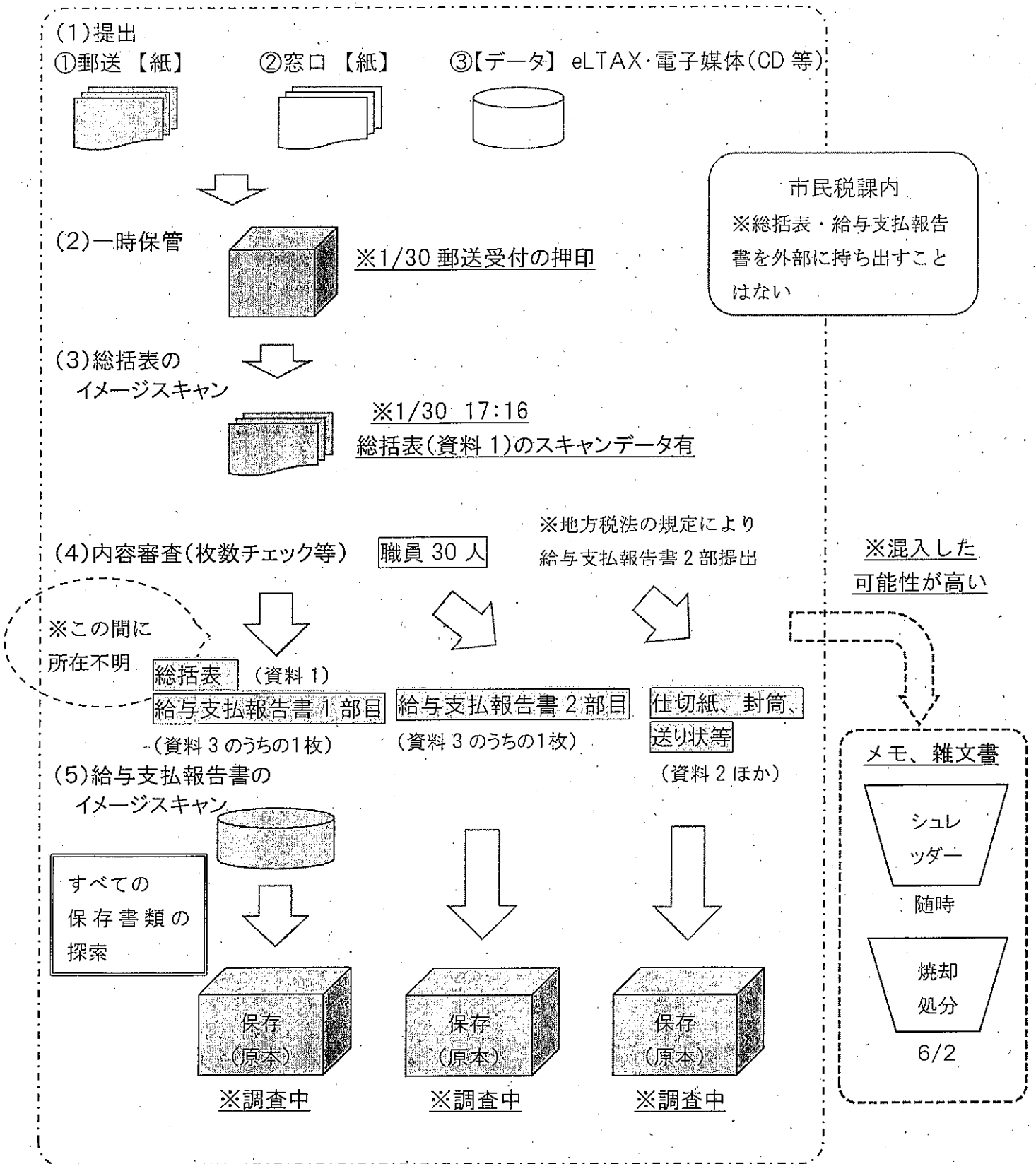


令和2年度(令和元年分)給与支払報告書の所在不明について(報告)

- 1 発覚日時 令和2年6月3日(水)16時頃 電話にて
- 2 発生場所 理財部市民税課内
- 3 発見状況
 - 令和2年6月3日(水)16時頃、事業者より給与支払報告書(16人分)を1月末に配達証明付で郵送をしたが、特別徴収税額決定通知書が届いていないとの電話を受けた。
 - 直ちに確認したところ、給与支払報告書に添付されている総括表に1/30(木)受付済みの総括表のイメージデータ《1/30 17:16》の保存はあるものの、総括表(原本)並びに給与支払報告書16人分(原本)及びスキャンデータがないことが判明した。
 - ◆対象 :事業者から提出された総括表・給与支払報告書16人分
特別徴収(3人)、普通徴収(13人)
- 4 発生者(原因者)
市民税課職員30人(現在個人特定に至らず)
- 5 二次被害
なし(現在確認されていない)
- 6 事業者・本人への対応
 - ◆事業者・・・6/4(木)に電話にて謝罪するとともに、徹底的な調査を実施後に、その結果を報告する旨を了承いただいている。また給与支払報告書を再度6/4(木)に提出いただいている。
 - ◆本人・・・電話又は直接訪問にて謝罪中。
- 7 発生の原因
提出された総括表及び給与支払報告書を外部に持ち出すことは基本的にない。このため、総括表・給与支払報告書等を誤って不要書類に混在させ、シュレッダー又は焼却処分した可能性が高い。
- 8 再発防止策
 - 執務室内の環境整備(一定空間の作業場の確保)
 - 資料管理の徹底(持ち出す際の個別箱の使用の徹底、複数人による確認、提出直後の給与支払報告書のスキャンの実施など)
 - 不要書類の一定期間の保存、シュレッダー利用の不可
 - 個人情報管理の徹底を目的とした研修の実施

事案の概要

総括表・給与支払報告書の流れ 【受付】～【データ取込み・文書保存】



《調査対象》

約 28 万件 ・ 特別徴収義務者約 14,600 事業所

給 与 支 払 報 告 書 (総括表)

(あて先) 長崎市長 令和 年 月 日提出

										指 定 番 号 (市 の 番 号)		
給 与 支 払 者 の 個人番号又は法人番号												
フリガナ										事業種目		
事業所名 (氏名)										受給者 総人員	人	
フリガナ										報 告 人 員	①特徴する人 (給与天引)	人
同 上 の 所 在 地											②特徴しない人 (退職・乙種等)	人
											計 ①+②	人
代表者の 職・氏名	(印)									所轄税務署		
連絡者の氏名 および所属課 係名ならびに 電話番号等	TEL	内線						FAX	給与の支払 方法と期日	月給、週給、その他() □日、□日支払		
										特別徴収納入書の送付希望に ついて該当に○をしてください。		
										要・不要		
会計事務所 名称等	(名 称)							(名 称)				
	(TEL)							特別徴収税額 の払込を希望 する金融機関 の名称等	(所在地)			

受付印

※給与支払報告書の提出時には、必ずこの表を給与支払報告書(個人別明細書)に添付して、1月末までに提出してください。

(総括表は切り取ってご使用ください。)

※給与支払報告書(個人別明細書)は、A5サイズ(この用紙のサイズ)でご提出ください。

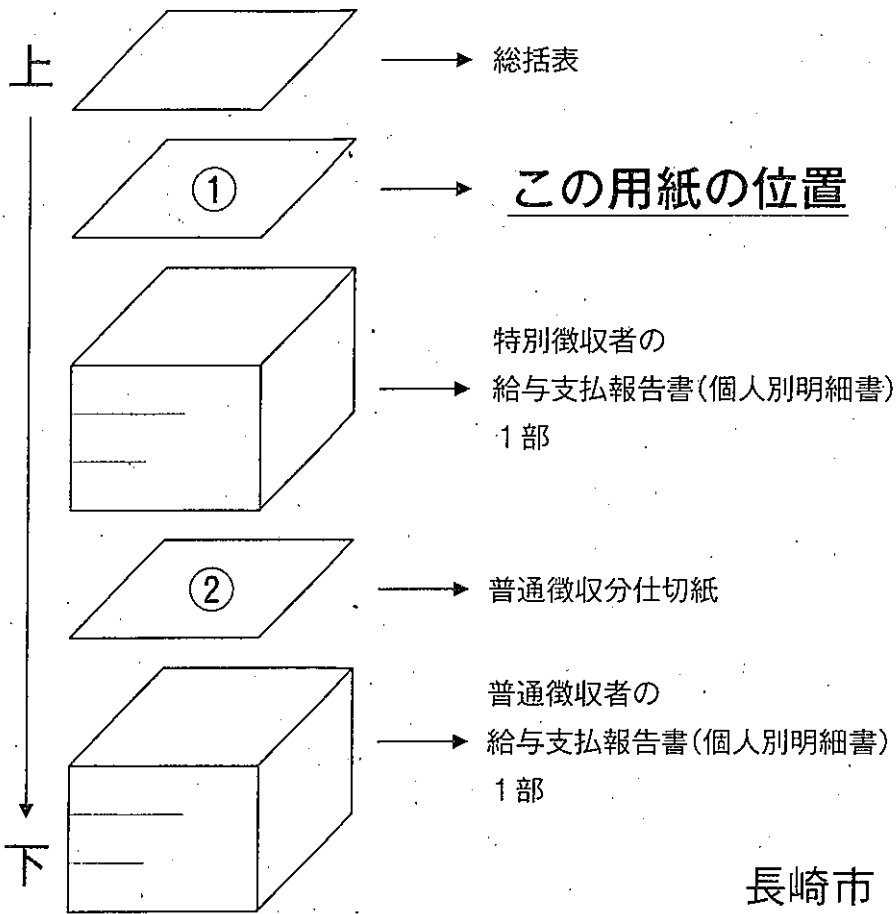
※給与支払報告書(個人別明細書)は、1部のみご提出をお願いします。

特別徴収分仕切紙

指 定 番 号 (市 の 番 号)									
------------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

特別徴収者 人数(名) ①

(市・県民税を6月から貴事業所で給与天引で納付する方)
この方たちは貴事業所に税額通知書を送付します。



※この仕切紙を使用し、徴収区分別に分類いただきますようご協力お願いします。
(仕切紙は切り取ってご使用ください。)

普通徴収分仕切紙

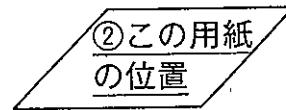
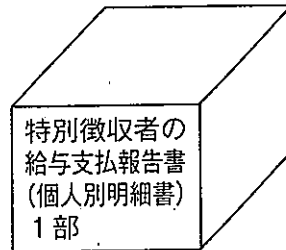
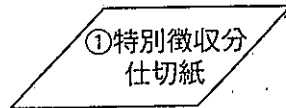
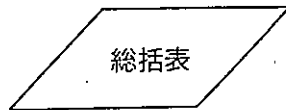
指定番号
(市の番号)

普通徴収者 人数(名) ②

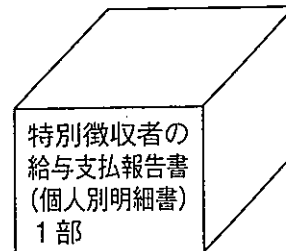
(市・県民税を直接個人で納付する方)

この方たちはご本人に納税通知書を送付します。

上



下



※原則として、下記以外の理由では普通徴収は認められません。下記理由に該当しない場合は、特別徴収になりますので、特別徴収者としてご提出ください。

- A : 退職者・乙欄該当者
- B : 退職予定者
- C : 他の事業所で特別徴収の方
- D : 給与が毎月支給されていない方
- E : 個人事業者の事業専従者

長崎市

※この仕切紙を使用し、徴収区分別に分類いただきますようご協力お願いします。
(仕切紙は切り取ってご使用ください。)

同じものが2部提出

② 給与支払報告書(個人別明細書)

※区分 (受給者番号) (個人番号) (控除名) (フリガナ) 氏名											
種別		支払金額		給与所得控除後の金額		所得控除の額の合計額		源泉徴収戻額			
		③内		④内		⑤内		⑥内			
(源泉)控除対象配偶者の有無等		配偶者(特別)控除の額		控除対象扶養親族の数(配偶者を除く。)				16歳未満扶養親族の数		障害者の数(本人を除く。)	
老人				特定		老人		その他		特別	
③内		④内		⑤内		⑥内		⑦内		⑧内	
社会保険料等の金額			生命保険料の控除額			地震保険料の控除額			住宅借入金等特別控除の額		
⑨内			⑩内			⑪内			⑫内		
(摘要)											
新生命保険料の金額		旧生命保険料の金額		介護医療保険料の金額		済済年金の金額		国民年金の金額		国民健康保険料の金額	
⑬内		⑭内		⑮内		⑯内		⑰内		⑱内	
住宅借入金等特別控除適用数		居住開始年月日(1回目)		住宅借入金等特別控除区分(1回目)		住宅借入金等年末残高(1回目)					
住宅借入金等特別控除可能額		居住開始年月日(2回目)		住宅借入金等特別控除区分(2回目)		住宅借入金等年末残高(2回目)					
(フリガナ) 氏名		区分		配偶者の合計所得		国民年金保険料等の金額		国民健康保険料の金額			
個人番号											
1 (フリガナ) 氏名		区分		16歳未満の扶養親族		1 (フリガナ) 氏名		区分		1 (フリガナ) 氏名	
個人番号						個人番号				個人番号	
2 (フリガナ) 氏名		区分				2 (フリガナ) 氏名		区分		2 (フリガナ) 氏名	
個人番号						個人番号				個人番号	
3 (フリガナ) 氏名		区分				3 (フリガナ) 氏名		区分		3 (フリガナ) 氏名	
個人番号						個人番号				個人番号	
4 (フリガナ) 氏名		区分				4 (フリガナ) 氏名		区分		4 (フリガナ) 氏名	
個人番号						個人番号				個人番号	
⑳未成作者		㉑外国人		㉒死亡退職		㉓災害者		㉔本人が障害者		㉕寡婦	
								㉖特別		㉗その他	
								㉘専夫		㉙勤労学生	
								中途就・退職		受給者生年月日	
								就職退職		年 月 日	
								明 大 昭 平		年 月 日	
支払者		個人番号又は法人番号		住所(居所)又は所在地		氏名又は名称		(電話)			

(摘要)に前職分の加算額、支払者等を記入してください。